

平成25年度 長崎ゆかりの文学展 〈第2回企画展〉

# 原爆文学展

長い時間をかけて多彩に深く展開される「長崎の原爆文学」作品を紹介し、関連資料を展示します。

林京子

福田須磨子

風木雲太郎

竹山広

松尾あつゆき

おおえひで などの

貴重資料や著書等を展示



松尾あつゆき原爆句碑（長崎原爆資料館前）

平成25年 **7月9日**（火）～平成25年 **9月8日**（日）

長崎県立長崎図書館 4階郷土資料展示室 入場無料

開館時間 9:30～17:00 休館日 毎週月曜日及び月末日

展示説明会 7月9日（火）14:00～14:15

主催 長崎県立長崎図書館  
後援 長崎新聞社 西日本新聞社長崎総局 朝日新聞社 毎日新聞長崎支局  
読売新聞長崎支局 NHK長崎放送局 NBC長崎放送 KTNテレビ長崎  
NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ 長崎ケーブルメディア エフエム長崎

**長崎県立長崎図書館**

長崎市立山1-1-51 ☎:095-826-5257

<http://www.lib.pref.nagasaki.jp>

第29回（平成25年度第2回）県立長崎図書館講座のご案内

講演「歌人 竹山広の世界 ～原爆詠を中心に～」 講師 馬場昭徳氏（長崎歌人会 会長）

7月27日（土）13:30～15:30 2階講堂 入場無料・申し込み不要

## 主な展示資料 ◇は初公開

	資 料 名	編 著 者 名	出 版 者	出 版 年	備 考
1	[直筆原稿] 軍艦ありき ◇	竹山広	—	—	「現代短歌雁 第52号」2002年5月 雁書館刊に所収。
2	[直筆色紙] くらぐろと水満ち水にうち合へる 死者満ちてわがとこしへの川	竹山広	—	—	「とこしへの川 竹山広歌集」に所収。
3	[直筆色紙] 爆心のゆふぐるる碑に対ひ立つ 青年よ空を見ずに去るのか	竹山広	—	—	「千日千夜 歌集」に所収。
4	[直筆資料] 竹山広 創作ノート ◇	竹山広	—	—	
5	とこしへの川 竹山広歌集	竹山広	雁書館	1981	
6	千日千夜 歌集	竹山広	ながらみ書房	1999	
7	竹山広「全歌集」(齋藤茂吉短歌文学賞・ 詩歌文学館賞受賞)	竹山広	雁書館	2001	
8	眠ってよいか 歌集(現代短歌大賞受賞)	竹山広	ながらみ書房	2008	
9	地の世 歌集	竹山広	角川書店	2010	
10	[直筆原稿] 祭りの場	林京子	—	—	
11	祭りの場 (芥川賞・群像新人賞受賞) 署名入り	林京子	講談社	1975	
12	ギヤマンビードロ	林京子	講談社	1978	
13	やすらかに今はねむり給え (谷崎潤一郎賞受賞)	林京子	講談社	1990	
14	長い時間をかけた人間の経験 (野間文芸賞受賞)	林京子	講談社	2000	
15	希望 講談社文芸文庫	林京子	講談社	2012	
16	「再びルイへ。」 群像 第68巻第4号/2013年4月号	林京子	講談社	2013	
17	長崎新聞「ながさき人紀行」平成22年8月7日	—	長崎新聞社	2010	
18	[直筆原稿] 原子野の中のひとりごと	福田須磨子	—	—	
19	[直筆原稿] 人並みのしあわせ	福田須磨子	—	—	季刊誌「人間として 2」 1970年6月 筑摩書房刊 に所収。
20	[写真] 福田須磨子詩碑 (爆心地公園・須磨子忌)	—	—	—	
21	福田須磨子詩碑建立関連資料	福田須磨子詩碑 建立委員会	福田須磨子詩碑建 立委員会	1975	
22	ひとりごと 詩と随想	福田須磨子	長崎生活をつづる 会	1956	
23	われなお生きてあり(田村俊子賞受賞)	福田須磨子	筑摩書房	1968	
24	原子野に生きる	福田須磨子	汐文社	1989	
25	ぎんなん人形(須磨子作)	—	—	—	
26	テーブルクロス(須磨子作)	—	—	—	
27	[直筆原稿] 浦上の夏	風木雲太郎	—	—	
28	[直筆原稿] 地球の傷痕	風木雲太郎	—	—	
29	岬 第1号/創刊号 詩誌	風木雲太郎	岬文学研究会	1949	

30	長崎詩篇 詩集	風木雲太郎	東峰書房	1955	
31	ビードロの歌 詩集	風木雲太郎	風社	1966	
32	たこつぼの花 詩集	風木雲太郎	風社	1975	
33	わが星の道 随想集	風木雲太郎	昭和堂	1985	
34	[直筆原稿] (複写) 日記・原爆前後2 [昭和20年8月]	松尾あつゆき	—	—	
35	[直筆原稿] 日記・原爆前後3 [昭和20年9月]	松尾あつゆき	—	—	
36	[写真] 松尾あつゆき句碑(長崎原爆資料館前)	—	—	—	
37	句集 原爆句抄	松尾あつゆき	松尾敦之	1972	
38	原爆句抄 A-BOMB HAIKU	松尾あつゆき 英訳 緑川真澄	新樹社	1995	
39	句集 長崎	柳原 一由	平和教育研究集会	1955	
40	松尾あつゆき日記 原爆俳句、彷徨う魂の軌跡	松尾あつゆき 平田 周	長崎新聞社	2012	
41	[直筆原稿] 浦上の石垣	おおえひで	—	—	
42	[直筆原稿] 八月がくるたび思うこと	おおえひで	—	—	「親子読書」1973年8月号／ 24号・岩崎書店刊に所収。
43	八月がくるたびに	おおえひで	理論社	1979	
44	浜ひるがおの花が咲く	おおえひで	汐文社	1985	
45	Da solen blev mørk [デンマーク語版八月がくるたびに]	おおえひで	Munksgaard	1983	
46	心でさげんでください ナガサキの歲月	おおえひで	小学館	1983	
47	南の風の物語	おおえひで	理論社	1961	
48	[直筆はがき] 山田かん発 竹山広宛 平成14年10月8日消印 ◇	山田かん	—	—	
49	記憶の固執 山田かん詩集・エッセイ集	山田かん	長崎文献社	1969	
50	アスファルトに仔猫の耳 詩集	山田かん	炮塚社	1975	
51	長崎原爆・論集	山田かん	本多企画	2001	
52	長崎県の現代詩史	山田かん	長崎新聞社	2007	
53	山田かん全詩集	山田かん	コールサック社	2011	
54	聖水	青来有一	文芸春秋	2001	
55	爆心	青来有一	文芸春秋	2006	
56	夢の栓	青来有一	幻戯書房	2012	
57	亡びぬものを	永井隆	長崎日日新聞社	1948	
58	この子を残して	永井隆	大日本雄弁会 講談社	1948	
59	長崎の鐘	永井隆	日比谷出版社	1949	
60	長崎の文学 4訂版	長崎県高等学校・特別 支援学校教育研究会 国語部会	教育研究会	2012	